

ほほえみ通信

vol.54
秋冬号

西宮協立デイケアセンター ほほえみ
西宮市津門呉羽町10-13
tel.0798-36-6780 fax.0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2 ほほえみ
西宮市津門呉羽町9-10 1F
tel.0798-33-3501 fax.0798-33-3502

2021年11月22日発行



感染予防研修 実施

皆さまがより安心して施設を利用できるよう、当事業所では、感染防止対策を行っています。その一環として、当事業所と同グループの西宮協立脳神経外科病院より、感染対策室 感染看護認定看護師を招いた研修を行いました。一部ですが、その内容をご紹介します。正しい方法を今一度みなおしてみましょう。

手洗い



流水で手を 15 秒間洗うと、手についているウイルスは 1/100 になります。対して、石けんで 15 秒間もみ洗いをした上で流水で流すと 1/10000 まで減らすことができます。

アルコール消毒



アルコールが乾くまで、しっかりと手をこすり合わせます。手につけるアルコールの量は、約 15 秒で乾くぐらいの量をつけます。早めに乾いたらもう少しつけましょう。

マスクの必要性



飛沫は会話や咳により、約 2m も飛ぶと言われていています。そのため、人と人が対面する場では特に、病原微生物が呼吸器内に侵入するのを防ぐためにマスクが必要です。

お誕生日のときによく歌われる ハッピーバースデーユー

実はこの歌が約15秒で、手洗いの時間に最適です。

ぜひ、歌いながら洗ってみましょう。

特に指の間は洗い残しが目立つので要注意。

念入りに洗いましょう!



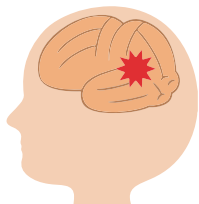
西宮協立脳神経外科病院
感染看護認定看護師

指の間も念入りに!





『遂行機能障害』について



高次脳機能障害とは、脳卒中などの原因で脳が部分的に損傷し、言語、思考、記憶、行為、学習、注意などの機能に障害が起こった状態のことです。高次脳機能障害にはさまざまな種類と症状があり、対応方法も異なります。今回は、高次脳機能障害の1つ“**遂行機能障害**”についてご紹介します。

実はそれ、遂行機能障害のサインです。

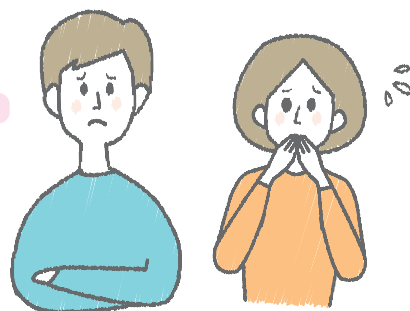
病気をする前と比べて……

「計画を立てて実行することができなくなった」

「優先順位がつけられなくなった」

「要領よく物事を解決できなくなった」

Why?



このような症状は**遂行機能障害のサイン**です。
病気以前と同じような行動がむずかしくなります。



言語聴覚士 | 田山

日々の生活の中で段取りよく行う、計画・行動・分析・問題を遂行機能といいます。遂行機能はもっとも高いレベルの脳機能です。遂行機能が障害されると「計画が立てられない」など上記のような問題が生じてきます。たとえば、料理をする際、「献立を考える」「材料を準備・下ごしらえ」「調理・味付け」「お皿に盛りつける」といった作業ができにくくなったり、時間を要したりします。生活のなかでは、具体的にこうした問題としてあらわれます。



遂行機能障害を理解した周囲の援助が必要です。

遂行機能障害は決められた時間内で行動することが特に困難です。時間に余裕がなくなるとパニックを起こします。周囲の人は無理をさせず、時間に余裕を持って行動してもらうようにしましょう。また、作業で行き詰まっていれば助言や手助けをするようにしましょう。